

向き合っ、学び合っ、未来をつくる下永谷

学校通信 7月号



しもながや

令和5年6月29日 発行

横浜市立下永谷小学校

～～ですか。

校長 鈴木陽一

「私は、犬を2匹飼っています。…」 「犬の好きなものは何ですか。」 「犬が好きなのは、…」

3年生の国語の「知りたいことを考えて、しつもんしよう」の学習の一場面です。どの子も真剣に相手の目を見ながら話を聴いていました。一人が、友達に自分の伝えたいことを発表し、それに対して他の子が質問をします。それを、3～4人のグループで交代して行っています。話し手の時は、伝えたい事をわかりやすく話すためにメモを作り内容を組み立てます。聞き手の時は、話し手が話し終わってから質問するなどのマナーを意識しながら聞き話された内容に即した質問をするようにしていきます。これを繰り返し、相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すことができることを狙っています。さらに、端末の録音機能を使って振り返りをしていました。

5年生の英語の学習でも名刺交換をしよう。(Exchange name cards)という学習があります。名刺カードを作成したのちに、カードに書いてあることを互いに尋ね合います。もちろん英語の時間ですので英語に慣れることが大きな目的になりますが、互いにコミュニケーションを取る練習にもなります。6年生の英語の時間にも、「This is me!」という自己紹介をし、それを聞いた友達が質問をするという学習があります。

6・7組の朝の会を覗いてみると、毎朝、スピーチする子がいて、自分の事や前の日の出来事について話します。それについて、ほかの子たちから質問され、答えていきます。しっかり話を聴き質問したり答えたりすることで、言葉でのやり取りに慣れていきます。そんな中で、最後まで人の話を聴いてから話すや丁寧な言葉づかいで話すなど会話のマナーも学んでいきます。どの場面でも自分お話したことを理解してもらい質問されると嬉しそうにしている子が多いです。人に思いや考えが伝わることは気持ちの良いものなのでしょう。

本校では、「考えを伝えあい、学び合う楽しさを実感できる子どもの育成を目指して」国語科を重点教科として、取り組んでいます。子どもたち同士がより良いコミュニケーションを行い意思の疎通がしっかりできるようになると、互いに分かり合えることが多くなり、さらには人とコミュニケーションをとることが楽しくなると考えます。それによりちょっとした行き違いやトラブルが減っていくことにもつながるのではないのでしょうか。ご家庭でも身近い時間でもよいのでお子さんお話をゆっくり聞いて差し上げてください。

保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動へのご理解ご協力、ありがとうございます。